

第 1 回 理事懇談会 開催



令和 4 年 4 月 13 日、JISA では、新型コロナウイルスの影響で稀薄となった理事間・会員間のコミュニケーションを図るため、「JISA・会員のパーパス共有についてのディスカッション」をテーマに掲げ、第 1 回理事懇談会を JJK 会館 2 階多目的ホール及び 8 階特別会議室にて開催した。参加者は 40 名（うち、副会長・理事監事 27 名）。

冒頭、原会長より、「本日は多くの方が参加してくださり嬉しく思う。今まで当たり前に行っていた対面でのコミュニケーションが取れなくなることが、こんなに不自由だとは思わなかった。今後も JISA は工夫をしながら一步步前へ進んでいきたい。目指すものはコミュニケーションと成果（意見交換）である。大変楽しみにしている。」と挨拶があった。

懇談会は 2 部構成となっており、第 1 部は 4 グループ（人材 G、技術 G、国際競争力 G、社会課題 G）に分かれてのグループ・ディスカッション、第 2 部では場所を変えて各グループの討議内容の発表を行った。各グループ担当理事及びテーマは以下の通り。



- 人材 G ファシリテータ：福永副会長
テーマ：今後のデジタル人材の確保、育成のためになすべきことは何か
- 技術 G ファシリテータ：佐々木副会長
テーマ：今後取り組むべきデジタル技術領域について
- 国際競争力 G ファシリテータ：尾本副会長
テーマ：我が国のデジタル競争力の向上策について
- 社会課題 G ファシリテータ：船越副会長
テーマ：社会課題解決に向けた情報サービス産業の役割

まず第1部では、それぞれ設定されたテーマについて、導入・問題提起、意見交換、本日の議論まとめの流れで展開し、各グループ思い思いに意見交換を行った。白熱したディスカッションの合間に、時には談笑する姿も見られ、直接顔を合わせた意見交換は非常に活発であった。

また、第2部では、軽食を取りながらの懇談を挟み、各グループの討議内容を共有した。

最後に、長坂副会長より「本日はとても盛り上がり、有意義な時間であったと感じる。現在活動が続けている個々の委員会においても、本日の意見を取り入れる



ることによって更に議論が深まるのではないか。今後も JISA ではこのような会を通し、顔を突き合わせた意見交換を行っていきたい。」と締めのご挨拶があり、無事に閉会した。

★詳しくは次号の会報（夏号）にてご紹介します！

（第1回理事懇談会事務局）